

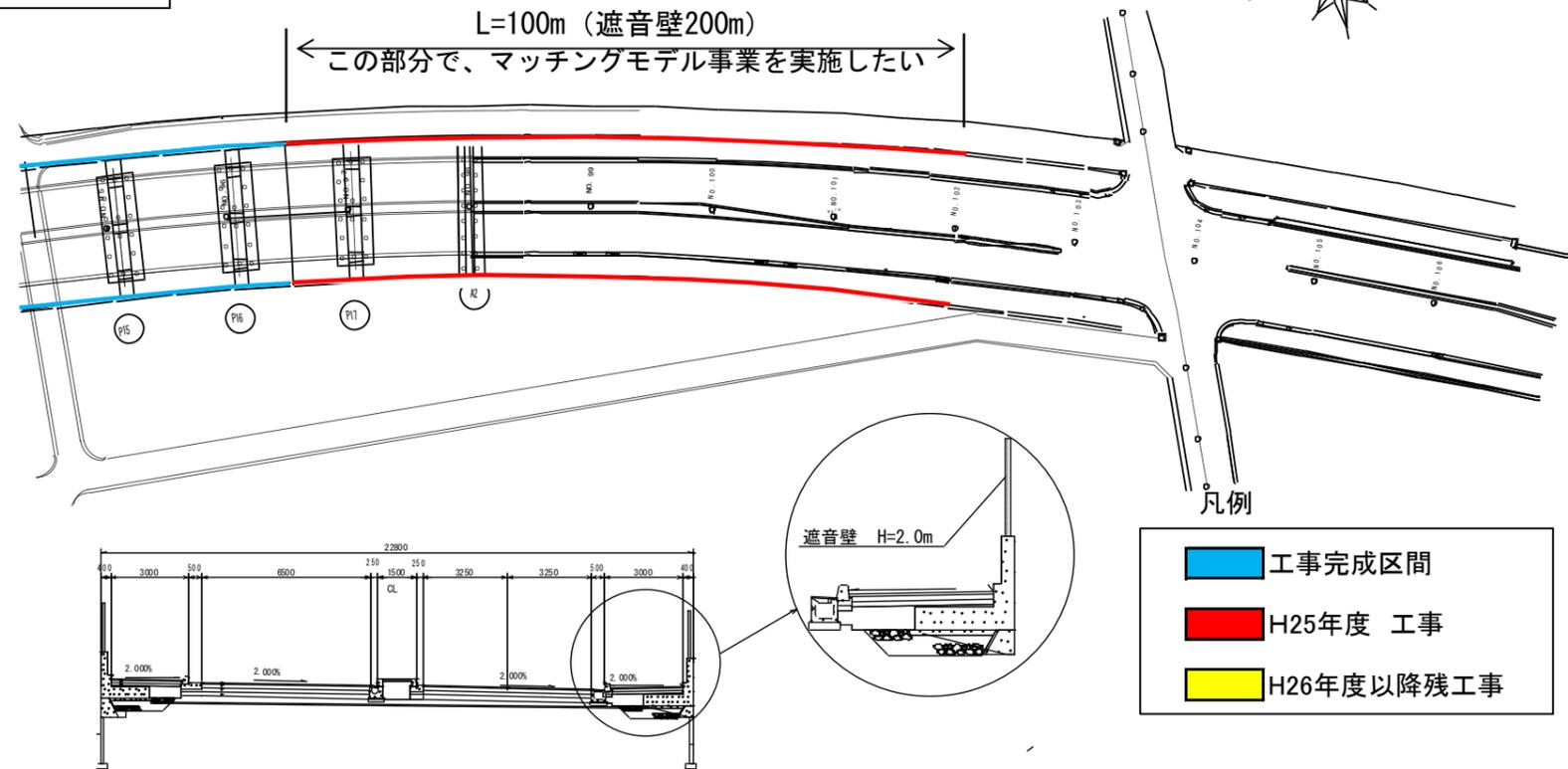
## H25③新製品・新技術マッチングモデル事業候補提案

地域機関名	川越県土整備事務所
担当者	道路公園施設担当 担当課長 関根 忠則
事業名	県単 街路整備工事
工事箇所	(都) 川越北環状線/川越市今成地内
予定工期	平成25年11月~平成26年3月
工事内容	<p>(工事概要) 川越北環状線の高架区間について、遮音壁を新設する。</p> <p>(工事予算) 約30,000千円</p> <p>(工事大要) 遮音壁設置 L=200m</p>
懸案テーマ	人にやさしい遮音壁の設置
テーマ要旨	<p>本工事は、川越北環状線の高架区間に隣接する住宅への騒音対策として、遮音壁を設置するものである。</p> <p>遮音壁は高速道路等の自動車専用道路での使用が多く、人が近づき、触れることを想定した構造となっていない。</p> <p>当該路線では、歩道部外壁に設置するため、人が触れても安全で圧迫感のない、人にやさしい構造であることが重要である。</p>
本テーマにおける要求性能等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 遮音壁のつなぎ目などに、指などを挿入しにくいもの</li> <li>・ 壁正面からの圧迫感の少ないもの</li> </ul>
従来(比較)製品・技術	遮音壁設置工(参考直接工事費:63,000円)

位置図



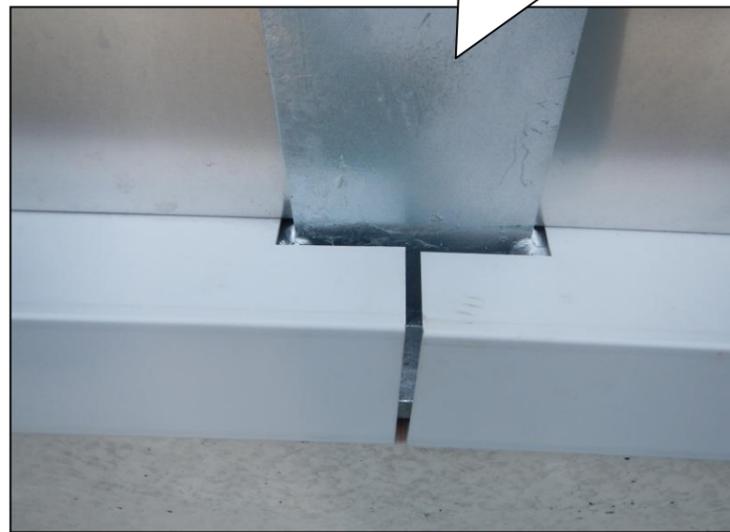
概要図



施工箇所写真



歩道部外壁に設置。子供が触れやすい高さ。  
指を入れたりすると大きな事故にもなりかねない。  
(既設部分は、創意工夫によるカバーを設置している。)



歩道部外壁に設置。子供が触れやすい高さ。  
開口部が鋭利なため、歩行者が触れた際に、切り傷を負う可能性がある。

